

## 第1回 松戸駅周辺まちづくり委員会議事録（概要版）

日 時 平成26年7月25日（金）10時15分～12時

場 所 松戸市役所 新館5階 市民サロン

出席委員 委員15名（別紙委員名簿のとおり）

欠席委員 なし

事務局 街づくり部審議監 街づくり課長 街づくり課専門監  
市街地整備担当室長 市街地整備担当室長補佐 他7名

傍聴者 8名

次 第 （司会 市街地整備担当室長補佐）

1. 松戸駅周辺まちづくり委員会の運営に関する要領及び傍聴に関する要領について
2. 委員長及び副委員長の選出について
3. 諮問書の伝達
4. 委員長及び副委員長挨拶
5. 各委員自己紹介
6. 松戸駅周辺まちづくり基本構想素案について
7. 審議
8. その他

配布資料

1. 式次第
2. 松戸駅周辺まちづくり委員会委員名簿
3. 松戸駅周辺まちづくり委員会の運営に関する要領（案）
4. 松戸駅周辺まちづくり委員会の傍聴に関する要領（案）
5. 松戸駅周辺まちづくり基本構想素案
6. 松戸駅改良計画について
7. 松戸駅西口デッキ改良について

## 松戸駅周辺まちづくり基本構想素案他事務局説明

- ・『松戸駅周辺まちづくり基本構想素案』及び『松戸駅改良事業』、『松戸駅西口デッキ改良事業』について、配布資料を基に説明
- ・基本構想案をまとめる時期は、来年の1月頃を予定。その後パブリックコメントを実施し、3月末までに基本構想の策定を予定しており、次回の委員会は10月頃を予定。

## 審議内容（各委員からの意見）

### 【今後の委員会の予定・進行について】

- ・ある程度突っ込んだ形でやるため、もう少し回数を多くできないか。
- ・委員の中で専門分野の人を入れてワーキングや小委員会のような形で、提案を作って、ひとつひとつの段階をよく検討しながら、市民に納得、理解いただけるようにしていきたい。
- ・各論になると色々なことがあるが、年度末までは構想を練る、指針と方向性を出すということで、会議を増やさなくてもいいのでは。
- ・（まとめ）2年の任期の中で、もっと詳しい内容を練る場面がいずれあるので、今年度の3回は大きな方針を固めていく時期だと思う。今年度は大きなまちづくりの指針として方向性を決めていただき、個別事業についてはその後、検討していく予定。

### 【基本構想素案の内容について】

- ・素案ではハード面のイメージはたたき台として出来ているが、ソフト面の展開はあまり盛り込まれていない。女性の視点、子育ての視点など、様々な視点でソフト面の展開も考えていただきたい。
- ・構想の中に食文化の要素は是非取り入れていただきたい。人が動く大きな要素のひとつに食べ物がある。松戸の名物のような食をまちぐるみで作って売り出していただくと、人が来るのではないか。
- ・2020年の東京オリンピックに絡めて、ソフトを先行させた文化プログラムのまちづくりを松戸でやれば良いと思う。
- ・松戸の地域食材は、矢切のねぎ、二十世紀梨発祥の地、カブ、宇宙かぼちゃといろんなものがあるので、地域の大学や、子供達の教育文化の部分と連携させることが重要。
- ・文化の切り口と、子供の切り口、あるいは女性の切り口で、是非、他市にないようなものをしていただけたらと思う。
- ・駅ナカなどの開発も、新潟駅の駅ナカ保育園とか、いろんな形で女性の子育て支援、働きやすさ、住みやすさ等を徹底してやっているところもあるので、そういう優しさを持った、子供と女性、高齢者にも優しいまちという考えも良いのでは。
- ・情報機関や地域の防災機関など様々な観点から、まちづくりの一助としてコミュニティFMをひとつの文化として取り上げていただきたい。
- ・基本構想素案について、大きく分けて5つのゾーンがあるが、優先順位等はあるのか？  
⇒（事務局）基本構想策定後、来年度以降に個別事業についての優先順位、効果、内容等をまちづくり委員会で審議予定。
- ・松戸市の中心として、文化、芸術、商業を含めてどういう場所になったら良いかを松戸全域の中で考えていくという視点は常に持つておくべき。
- ・今の基本構想は、ゾーニングというまとめ方だが、各所の商店街や中心地では、まちの中心から住人がいなくなるというのが共通の悩みになっている。やはり、住むという視点を、どこの場所を考える場合でも入れておく必要があるのでは。

- ・あるゾーンで一気に良くなるというイメージではなく、全体で少しずつ変わっていくという視点も導入するべきではないか。
- ・商業としては回遊性を求めるので、一ヶ所に行ってそのまま帰るよりは、ネットワークを回りながら松戸駅周辺を楽しんでもらいたい。
- ・千代田線直通を打ち出すなどもしてほしい。
- ・基本構想素案の新拠点ゾーンは、駅からも近く、構想を練れる良い土地だと思う。用地の買収を伴うという話もあったがぜひ手当てをしていただき、ここを最初に上手く整備して周辺に弾みをつけるのもひとつのやり方であると思う。
- ・相模台住宅は文化的なまち、台地の下は核を置いて歯並びの良い、回遊性のあるまちにしたい。
- ・駅の近くに、ベンチが配置されており、憩えるような空間を大切にしていきたい。
- ・賑わいと安らぎは、どうしても駅近で両立させるのは難しい。最大限配慮できるよう、子育て環境や住居環境等も踏まえながら検討していくことが必要。
- ・オリンピックにも絡むが、外国の方や観光で来られる方が回りやすい、分かりやすい表示や動線を意識してもらいたい。
- ・駅から大型施設までが若干遠い配置になっているため、方向指示も含めて位置付けができるような形で、地元の商店会も一体的に、駅近に近いような形を模索していけるのではないかと思う。

### 【松戸駅改良・西口デッキ改良について】

・西口デッキのエスカレーター、エレベーター等の場所はこれから委員会で決めさせていただくのか、あるいはもう決められているのか？

⇒（事務局より）JRの駅舎改修と同時にやらざるを得ない状況であるため、すぐには着手出来ない。制約条件がある中で最大限の配置を考えさせてもらった。今後、意見をいただきたい。

・松戸駅改良に伴い、JRと新京成の乗り換え改札は一体化できないのか？また、駅を使う立場で鉄道事業者に要望したいこともあるので、どういう考え方で今、駅のことを考えているのか話を聞いてみたい。

⇒（事務局より）乗り換え改札の一体化という話は出ていない。改修後はかなり広くなり、改札も整理されるので、今よりずっと使いやすくなると思われる。鉄道事業者については、委員会条例に基づきオブザーバーという形で呼ぶことも可能。

・西口デッキのエスカレーター設置場所をもう一回検討していただきたい。色々制約があるが、制約があってできないといったネガティブな発言だけが盛り込まれてしまうと先へ行かない面がある。

・松戸駅改良について、委員会として意見を申し入れれば、少しは再考してくれるかと思う。本来であれば駅東西の地下にショッピングセンターを作って、上だけでなく下も流通できるようにして欲しい。